とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	12月22日
クラス名（年齢）	もも組（4歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

見て触れて感じて考える

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・製作の活動でもみじの葉を拾っていた時に、種も落ちていることに気がつき、興味を持つ姿が見られた為。

2、活動スケジュール

もみじの種を拾う
本を見て興味を持つ
実際に落として遊んでみる

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

もみじの種を入れるための入れ物や絵本を用意する
高いところから落として見たい子もいる為、椅子も用意するが必ず保育者がつくようにする

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・実際にもみじの種を拾いに行き、絵本に書いてあったプロペラのように落ちていくのか試してみる
・どのように落とすと良く回るか様々な方法を子ども達と一緒に考え、試してみる

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・もみじについて書いてある本を見て「保育園にも落ちてたよ」と教えてくれた。実際に探しに行って見た。 ・木にたくさん種がついていたり、周りに落ちているのに気がついた。「みんなにも見せてあげるんだ」とたくさん拾って保育室に戻る ・保育室で実際に種を落としてプロペラのように回りながら落ちるのか試す中で、上に放り投げるとあまり上手く回らないことに気がつく。落とし方を変えて、落とすだけにするとくるくると長い時間回りながら落ちていくことに気がつく。 ・高さをだす為に椅子の上に立って落としてみたいという声もあり、実際に行ってみるとより長い時間くるくる回るのを気づきながら楽しんでいた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・自由に絵本を見る時間に保育園でも見たことがあると気づき、そこから実際に試してみたいという気持ちが自主的に感じたとても良い活動だったと思う。どのようにしたら絵本のプロペラのようにたくさん回るかを子ども達同士で試しながら取り組んでいた姿が４歳児ならではと思った。絵本から実際にやってみたいと思う活動はこれからたくさん出てくると思うので多くの機会を作ってあげたいと思う。